

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 豊田西岡教室

保護者等数(児童数) 10人 回収数 10 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				・広々とした教室で大変満足しています。	・感染対策に配慮し、距離を保つために心がけています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		2	・送迎の車に職員の方が一人の時電話はどうしているのか気になります。(運転中)	・ハンズフリー通話を用いたり、その都度停車したりして対応しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8				2	・ホワイトボードに一日のスケジュールが書いてあって分かりやすく対応して貰っています。	・可視化で見通しがつくように配慮させていただいています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10				・訪問させていただく際、いつも綺麗だと感じます。	・使用後は毎回消毒をしています。また、活動に合わせて教室の使い分けをさせていただいております。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	10				・いつも丁寧にお話を聞いていただきありがとうございます。	・保護者様やお子様のご希望に出来るだけ沿うように計画を作らせていただいております。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1			・具体的な計画案を提示していただき満足しています。	・個々の支援内容に応じて、具体的に計画書を作成させていただき、支援を行っています。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	1			・適切な支援をしていただいております。	・スタッフ同士で支援内容を共有し、支援を行っています。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7		1	2	・毎回楽しんでいるようです。	・月に一度プログラム会議を行い、固定化しないように行わせていただいております。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	3	4	・機会があれば交流していただきたいです。	・是非今後行っていきたく検討させていただきます。	
保護者 への 説明 等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9			1	・満足しています。	・分かりやすい説明を心がけております。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10				・分かりやすく説明していただきました。	・分かりやすい説明を心がけております。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	3	3	2	2	・機会があればお願ひしたいです。	・保護者様からご要望があればいつでも対応させていただきます。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9		1		・送迎時や、ソラプロにもしっかり様子を伝えてくださるので安心しています	・できるだけ迅速に連絡帳や個別で対応させていただいております。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1	1	1	・お話を聞いていただいて満足しています。	・気になる点があればいつでも対応させていただきます。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			2	3	5	・機会があればやっていただきたいです。	・夏季に参観期間を設けていますので、その機会に交流していただけたら幸いです。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	1		2	・丁寧に相談していただいております。	・相談があれば、いつでも対応させていただきます。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1		1	・丁寧に様子を共有いただいております	・迅速に行えるよう努めさせていただいております。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1		1	・いつも見させていただいております。	・今後も継続して行っていきたく思っております。	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	8	1		1	・注意していただいていると思っております。	・スタッフ全員入社の際に誓約書を書いてご対応させていただいております。	
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5		1	4	・掲示物で見せていただきました。	・教室のほうに掲示し、訓練も定期的に行っています。	
	21 非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4		1	5	・定期的に行っていただきたいです。	・お子様も含めての訓練も定期的に行っております。	
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	10				・とても楽しみにしています。 ・公園などにお出かけできて楽しいようです	・子どもたちが笑顔で通っていただけるよう心がけております。	
	23 事業所の支援に満足しているか	10				・満足しています。	・個々に合わせた支援を心がけております。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 豊田西岡教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	12		・コーナーを使って落ち着ける場所を確保するなどしている ・その日の状況によって部屋を分けるなど工夫している	・運動療育ができるような環境施設を用意する ・運動ができるスペースを広く取れると良い	
	2 職員の配置数は適切であるか	12		・現在児童の人数が多くないので対応できている ・子どもの人数にあわせて、臨機応変に配置数を調整している	・個別が必要な支援(言語など)の配置があればいい	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	11	1	・可視性が重視されていて、わかりやすく表示をしている ・段差のない造りになっている ・イラスト付きで案内の表示をしている	・写真等を使ってわかりやすく掲示していく ・文字やイラストでの表示を増やしていく ・剥がしてしまうお子さんもあるため、常に確認をしながら行う	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	12		・常に綺麗にして危険のないような配置えをしている ・清潔で活動に合わせた環境整備を日々話し合っている	・コーナーや危ないところには貼ったりと良く使える環境に設置 ・安全面に配慮した表示を増やす	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11	1	・業務後に個人で振り返りシートを書き、全体に向けて業務日報を作成している	・上司より意見等いただき、改善に努めている	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	12		・アンケートなどで意見を聞き改善につなげる	・結果や意見に耳を傾け業務改善をおこなう	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11	1	・アンケートの実施、配布	・評価に伴い、改善につなげる	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	9	3	・評価や意見をいただいている	・改善案を全体に共有する	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11	1	・職員間での研修や外部での研修を定期的に行っている	・研修したことを生かせるように話し合いをする ・研修等で学んだ事を職員全体へ伝える時間を確保したい	
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10	2	・カンファレンス等によって分析し、児発管に伝え作成	・作成されたものをもとに課題を達成できるように支援していく	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10	2	・職員全体で把握できるようにしている	・手作りアセスメントツールなど用意している	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	11	1	・日々日報などで個々の情報を記入し、具体的に支援につなげる	・職員会や活動前に話し合い具体的な支援の仕方など学んでいる	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10	2	・その子に課題に合わせた支援を行っている	・療育の会など言葉の療育なども取り入れている。	
適切な支援の提供	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	11	1	・職員間で話し合い、分担しながら立案している	・パートさんとも意見交換をする	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11	1	・月ごとにイベントや新しい活動を取り入れる	・前年の計画案なども見ながら、同じようなものにならないようにしていく。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	11	1	・集団活動の他に個人の課題に合わせた個人活動を行っている	・個別支援を増やす	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	1	・その日の流れや活動の進行について事前に話し合っている	・役割分担を決めて取り組んでいる	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11	1	・業務日報に記載するようにしている	・パートさんとも意見交換をする	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11	1	・毎日日報に記録している	・支援の検討、改善に関しては職員会議で行っているが、日々検討、改善ができるようにしていく	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	11	1	・半年に1回モニタリングを行っている	・保護者様からのご要望があれば、その都度対応していく。	
	関係機関や保護	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11	1	・児発管が参加しています。	・必要に応じて実施を求めていく。
		22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	11	1	・子ども発達センターの先生や相談員さんと連携して支援している。	・今後も続けていく。
23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		9		・該当児童なし	・受け入れた際には対応していく	
24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		9	1	・該当児童なし	・受け入れた際には対応していく	
25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		12		・送迎の際にお話している	・今後連携を進め、情報共有を行っていく。	

保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	12		・送迎の際にお話している	・今後連携を進め、情報共有を行っていく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	12		子ども発達支援センターの研修参加や事例検討会を通して助言をいただいている。	・今後も積極的に参加していく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	8	2	・現在行っていない	・今後取り入れていきたい
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	10	1	・現在行っていない	・今後取り入れていきたい
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	12		・連絡帳なメール等で共有している	・子どもの様子を適切にお伝えできるようにする
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	11	1	・今後実施していきたい	・なかなか会えない保護者さんには電話、オンライン等でも支援していきたいです。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11		・契約時に行っている	・今後も丁寧な対応を心がけていく。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	11		・面談内容を踏まえて支援計画を作成し、保護者様に同意を得ている。	・今後も丁寧な対応を心がけていく。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11		・必要に応じて行っている	・適切な対応ができるようにマニュアルを作っておく
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	9	2	・現在行っていない	・今後実施していく
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	12		・相談等受けつら速やかに対応している	・今後も相談、申し入れに随時対応していく。 ・上司に報告しすみやかに対応している。
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	1	・公式LINEにて発信している	・今後もラインで集団プログラムなどを発信していく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	12		・鍵付き書類類に保管している	・TEL応待の研修なども学んだ
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	12		・具体物を見せたり、イラストや写真で示したりしている	・情報伝達についての方法についての方法について、考案を行って行きます。 ・子どもや保護者に沿った分かりやすい方法で行う
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	4	現在行っていない	・今後、どのように招待出来るかを検討していく。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	11		・定期的に訓練を行っている	・マニュアル目を通し、訓練で実施出来るようにしている。 ・今後も全員で取り組みを行います。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	12		・必要な物の確保、訓練を行っている	・バイトさんも含めて行っています。 ・マニュアル目を通し、訓練で実施出来るようにしている。
非常時等の対応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	12		・契約時に聞き取りを行い、掲示している	・今後も掲示など徹底していく。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11		・保護者の方から連絡をいただいて、適切な対応をしている	・アレルギーなどの勉強会を開いていく。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10	1	・朝礼の際に共有している ・職員個々で気になることは、毎日記入している。	・作成後に同じような声が行っていないか、しっかり精査してをしていきたいです。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	11		・動画研修を定期的に行っている。	・今後は外部研修なども含めて検討していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	11		・保護者面談の際に安全を守る行動についてお伝えしている ・こぼんの研修動画も用いて、職員間で徹底している。	・今後も職員間で共通理解が出来ているか、確認をしていく。